



資料 1 - 6
科学技術・学術審議会
研究開発基盤部会
量子ビーム施設利用推進委員会(第5回)
令和7年10月15日(水)

SPring-8/SACLAの利用促進業務に関する報告 (主な普及啓発活動のご紹介)

2025年10月15日
公益財団法人高輝度光科学研究センター
中川 敦史

日程： 2025年9月4日（木）、5日（金）

主催： 特定放射光施設ユーザー協同体（SpRUC）
理化学研究所 放射光科学研究センター
量子科学技術研究開発機構 NanoTerasuセンター
高輝度光科学研究センター（JASRI）
東北大学

参加者数： 428名

概要： 特定放射光施設シンポジウムは、様々な分野にわたるユーザーの科学技術的交流の場として、学協会、SpRUCを構成する代表機関、理化学研究所、量子科学技術研究開発機構、高輝度光科学研究センターと共に開催されるものです。

※2025年3月にSPring-8ユーザー協同体とNanoTerasuユーザー共同体が合併して特定放射光施設ユーザー協同体（SpRUC）になりました。

開催実績：	第1回	2012	大阪大学	第8回	2019	岡山大学
	第2回	2013	京都大学	第9回	2020	オンライン
	第3回	2014	東京大学	第10回	2021	オンライン
	第4回	2015	九州大学	第11回	2022	SPring-8
	第5回	2016	関西学院大学	第12回	2023	大阪大学
	第6回	2017	広島大学	第13回	2024	九州大学
	第7回	2018	兵庫県立大学	第14回	2025	東北大学

※第1～13回はSPring-8シンポジウム、第14回より特定放射光施設シンポジウム

※第11回以降は、現地とオンラインのハイブリッド開催



日 程： 2025年9月2日（火）、3日（水）

主 催： サンビーム共同体
兵庫県
株式会社豊田中央研究所
高輝度光科学研究センター（JASRI）
SPring-8利用推進協議会

参加者数： 189名

概 要： 最先端の学術研究とその成果の産業応用の推進による産業発展への貢献はSPring-8の重要なミッションであり、広い産業分野で活用されています。

本報告会は、高輝度光科学研究センター、サンビーム共同体、兵庫県、豊田中央研究所が合同で開催しており、開催形態は各団体の年次成果報告会のジョイント構成で行っています。2004年から開催しており、今年で22回目となります。

目 的： SPring-8の産業応用事例の紹介
産業界と研究機関の交流促進
最新技術の理解と情報提供



夏の学校

日程： 2025年7月6日（日）～9日（水）
主催： 兵庫県立大学、関西学院大学、岡山大学、大阪大学、茨城大学、
東京大学、島根大学、理研、JAEA、QST、JASRI
目的： 人材育成
対象： 大学院修士（博士前期）課程の学生
参加者数： 83名
プログラム： 講義と実習（放射光利用実験あり）



秋の学校

日程： 2025年9月7日（日）～10日（水）
主催： 特定放射光施設ユーザー協同体（SpRUC）
高輝度光科学研究センター（JASRI）
目的： 人材育成
対象： 理系大学3年生レベルのSPring-8を用いた研究に関心を持つ者で社会人も対象
参加者数： 56名
プログラム： 講義と実習
（放射光利用実験なしで、放射線業務従事者の登録不要）



特定放射光施設BLsアップグレード検討ワークショップ

日 程： 2025年3月1日（土）、2日（日）

主 催： 特定放射光施設ユーザー協同体（SpRUC）
理化学研究所 放射光科学研究センター
高輝度光科学研究センター（JASRI）
量子科学技術研究開発機構

参加者数： 204名

概 要： SPring-8などの放射光施設におけるビームラインの機能向上や性能改善に関する検討を行うためのワークショップです。このワークショップの目的は、ビームラインの現状や課題を共有し、今後の技術的なアップグレードに向けた議論を行うことで、今年で第7回目を迎えました。

大型実験施設とスーパーコンピュータとの連携利用シンポジウム

日 程： 2025年10月17日（金）

主 催： 高輝度光科学研究センター（JASRI）
総合科学研究機構（CROSS）
高度情報科学技術研究機構（RIST）

参加者数： 141名（昨年実績）

概 要： 大型実験施設とスーパーコンピュータとの連携利用シンポジウム」は、SPring-8/SACLA/NanoTerasu、J-PARC MLFといった大型実験施設と「富岳/京」をはじめとするスーパーコンピュータとの連携利用によって新たな研究成果を生み出すことを目指し、実験計測と計算科学の研究者が集う場として、2014年から開催し、今年で第11回目を迎えます。